

卒業研究発表プログラム

日時：2007年2月2日、3日

場所：8号館2階・8202教室

2月2日午前の部（座長：須佐）10：00～12：00

時間	タイトル	氏名	教員	頁
10:00-10:11	Ar イオン及び Ar 多価イオン衝撃による Xe 固体からの脱離イオンの観測	深井	平山	1
10:11-10:22	飛行時間法を用いた 希ガスクラスタールビームのサイズ分布測定	関塚	平山	3
10:22-10:33	電子エネルギー損失分光実験のための スキャンセレクターの設計・製作	山中	平山	5
10:33-10:44	電子衝撃により希ガス固体表面から脱離した励 起原子の角度分布測定装置の改造	近藤	平山	7
10:44-10:55	重力波と連星の運動	太田	原田	9
10:55-11:06	連星から放出される重力波と運動	中島	原田	10
11:06-11:17	Quintessence	白崎	原田	11
11:17-11:28	Phantom Menace	杉崎	原田	12
11:28-11:43	超弦理論によるブラックホールのエントロピー	新田(稔)・秦	矢彦沢	14
11:43-11:58	Open string の量子化と D-brane 上のゲージ場	根本・大宮	矢彦沢	16

2月2日午後の部1（座長：平山）13：15～15：00

13:15-13:30	夜間大気光の観測	石川・川畑	山本	18
13:30-13:45	太陽紫外線の地上観測	小川・勝井	山本	20
13:45-14:00	宇宙粒子線検出器	鯉住・姫野	柳町	22
14:00-14:15	宇宙粒子線検出器	棚橋・福田	柳町	24
14:15-14:26	APD と WLS Fiber を用いた光検出器の開発	松下	家城	26
14:26-14:37	力学実験：速度計測器	砂川	村上	28
14:37-14:48	電子回路を用いた楽器開発	作田	村上	30
14:48-14:59	ECR イオン源のプラズマポテンシャル測定	東島	中川	32

2月2日午後の部2 (座長:北本) 15:30~16:30

15:30-15:45	内部加熱源を持つマグネターからの熱輻射	古川・町田	柴崎	34
15:45-16:05	地球磁気圏と太陽活動の相関関係	津久井・ 羽生・牧野	平原	36
16:05-16:16	れいめい衛星搭載電子エネルギー分析器の 電子観測に影響を与える衛星環境の評価	今井	平原	38
16:16-16:27	プラズマ粒子の観測器を地上で性能評価する地 上装置の基礎設計	中村	平原	40
16:27-16:42	地上光学観測によるパルセーティング オーロラのエネルギー特性の研究	尾高・酒井	門倉	42

2月3日午前の部 (座長:原田) 10:00~12:00

10:00-10:15	近距離重力の直接観測による 余剰次元探索実験	佐藤・矢澤	村田	44
10:15-10:35	シングルワイヤードリフトチェンバーの開発	下山・末廣・ 豊田	村田	45
10:35-10:55	自己重力ガス雲の分裂	安藤・木暮・ 新田(秀)	須佐	46
10:55-11:10	初期の膨張宇宙における密度ゆらぎの成長	谷口・永作	須佐	48
11:10-11:21	メソン崩壊と弱い相互作用	荒木	田中	50
11:21-11:32	偏極したフェルミオンの散乱断面積	後藤	田中	52
11:32-11:43	有限温度の光子の Self Energy	小中	田中	54
11:43-11:54	QCD における $O(\alpha_s)$ 輻射補正	小林	田中	56

2月3日午後の部1 (座長:柴崎) 13:30~14:40

13:30-13:41	『すざく』XIS のデータ解析による XIS の性能追跡	石田	北本	58
13:41-13:52	CCD Head 基盤の製作	後藤・宍戸	北本	60
13:52-14:03	低エネルギーX線の反射率測定実験	柴田	北本	62
14:03-14:14	すざく衛星による Cyg X-1 の研究	山本	北本	64
14:14-14:25	移動度によるカイラリティーの識別	坂巻	小泉	66
14:25-14:36	同時計測法による 低速多価イオン電荷移行反応の研究	鈴木	小泉 平山	68

2月3日午後の部2 (座長:村田) 15:10~16:00

15:10-15:25	二次イオン電子放出を用いた重イオンの検出	岡田・塩田	栗田	70
15:25-15:40	Si 検出器における dead layer の測定	河西・綿引	栗田	72
15:40-15:51	シリコン半導体検出器の放射線損傷	細井	栗田	74

発表時間： 一人発表：発表 8 分+質問 3 分 二人発表：発表 11 分+質問 4 分
三人発表：発表 15 分+質問 5 分 (四人発表：発表 20 分+質問 5 分)

なお発表時間は交代の時間も含むので迅速に行ってください。PC を使う場合には休み時間に接続のテストをしておいてください。

卒研主任：須佐 元